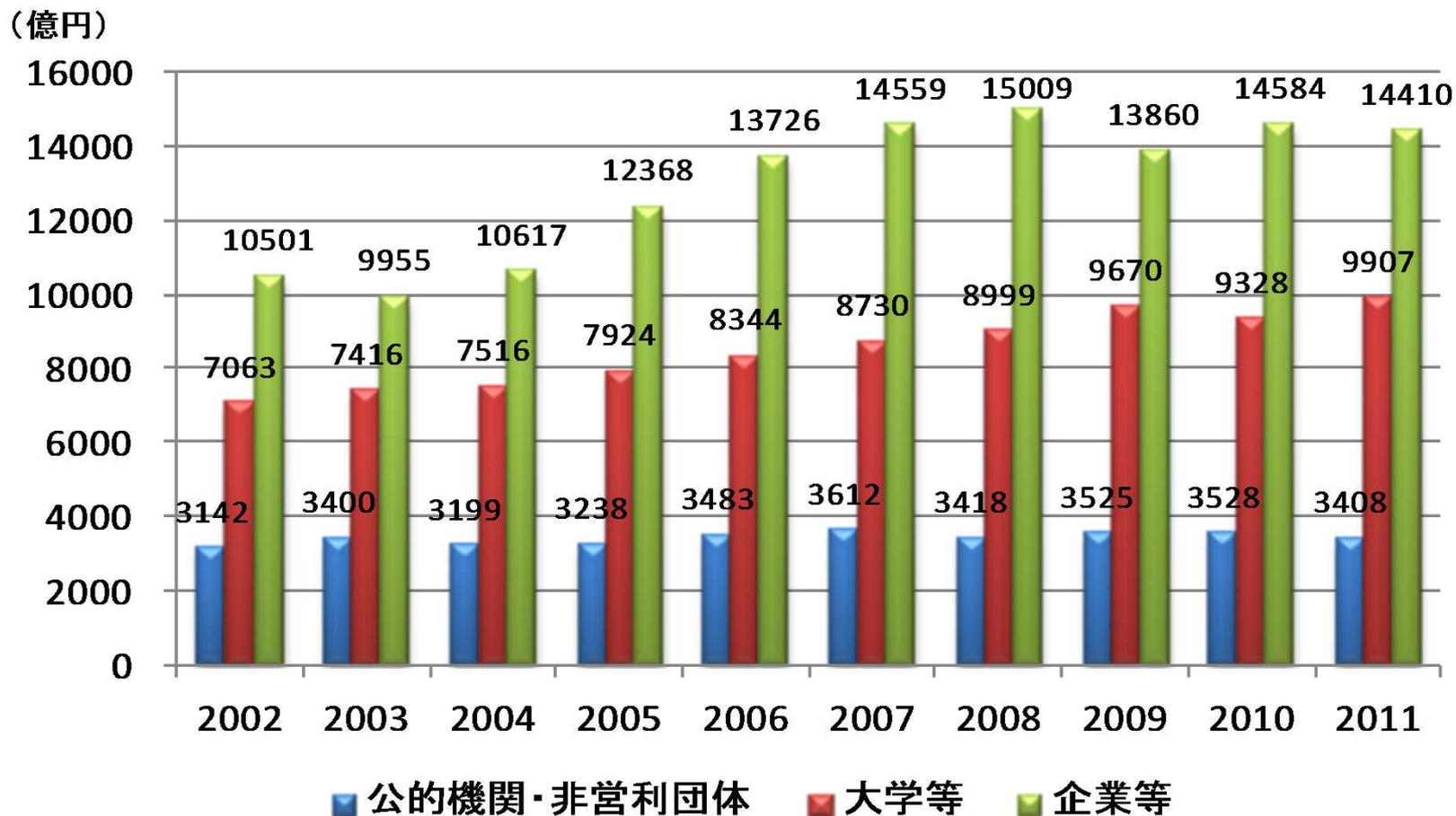
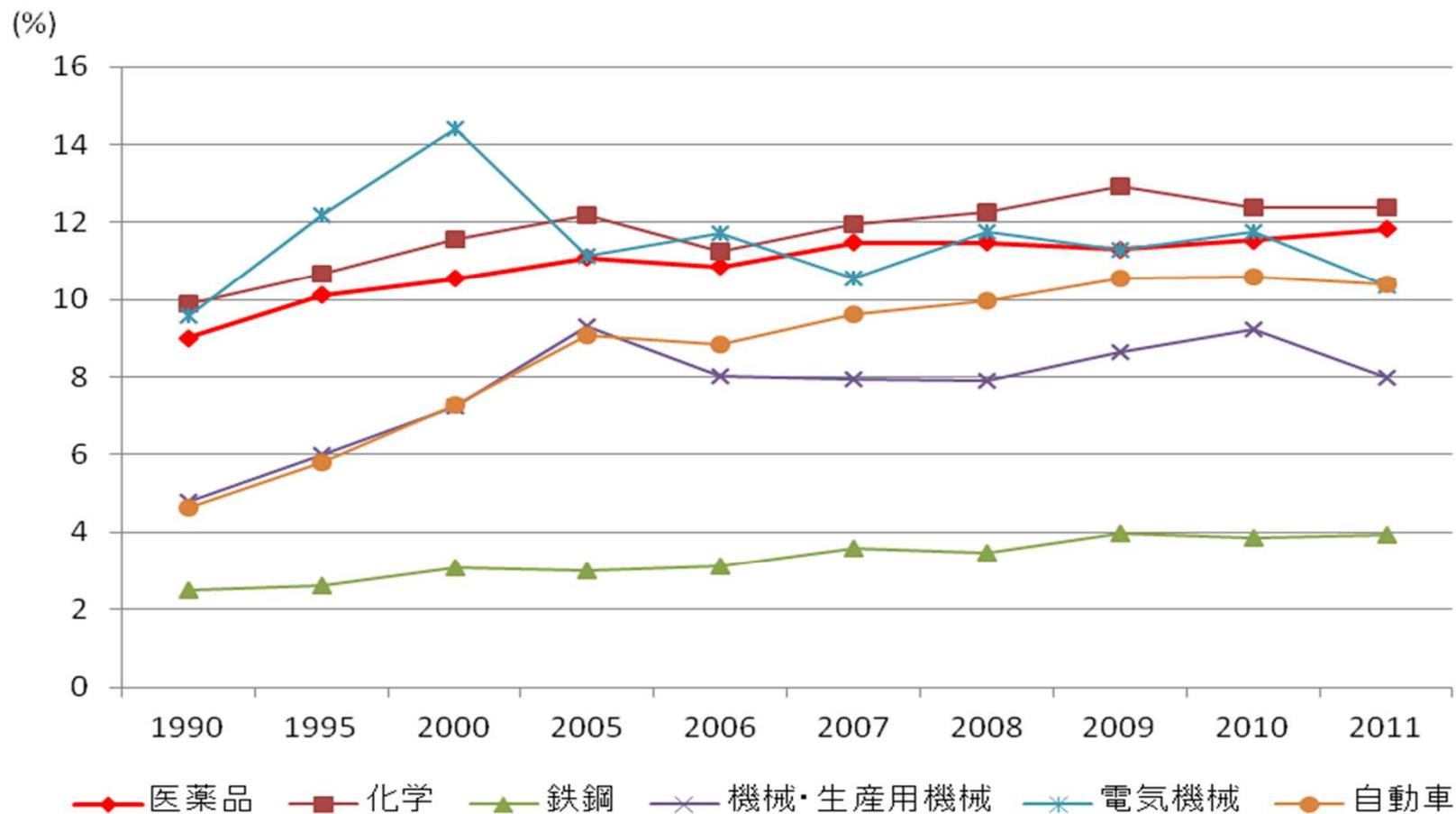


## 3 2. 日本のライフサイエンス分野の研究開発費



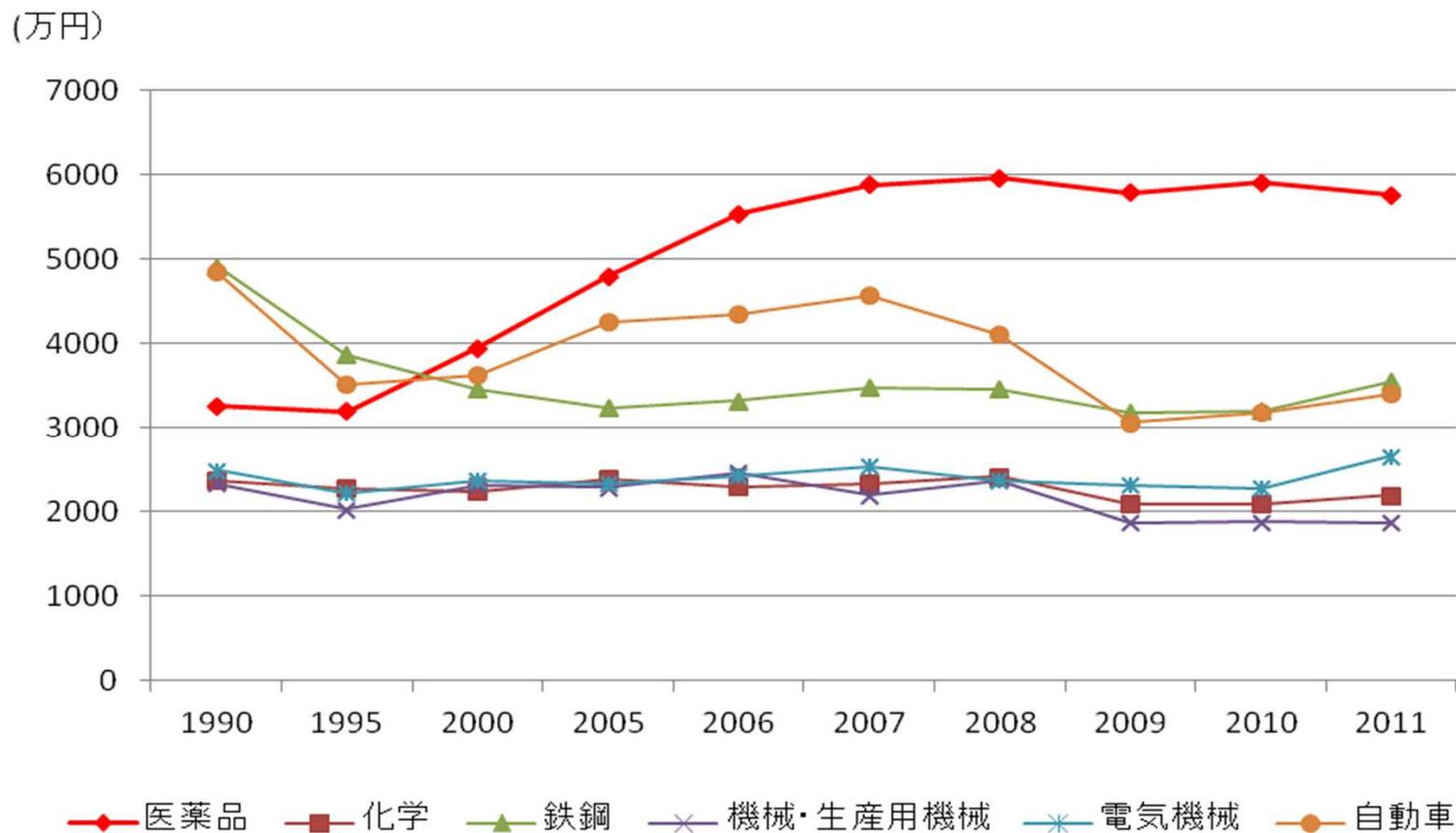
出所: 総務省 科学技術研究調査  
作成: 日本製薬工業協会 医薬産業政策研究所

### 3.3. 従業員に占める研究者の比率（産業間比較）



出所：総務省 科学技術研究調査報告  
作成：日本製薬工業協会 医薬産業政策研究所

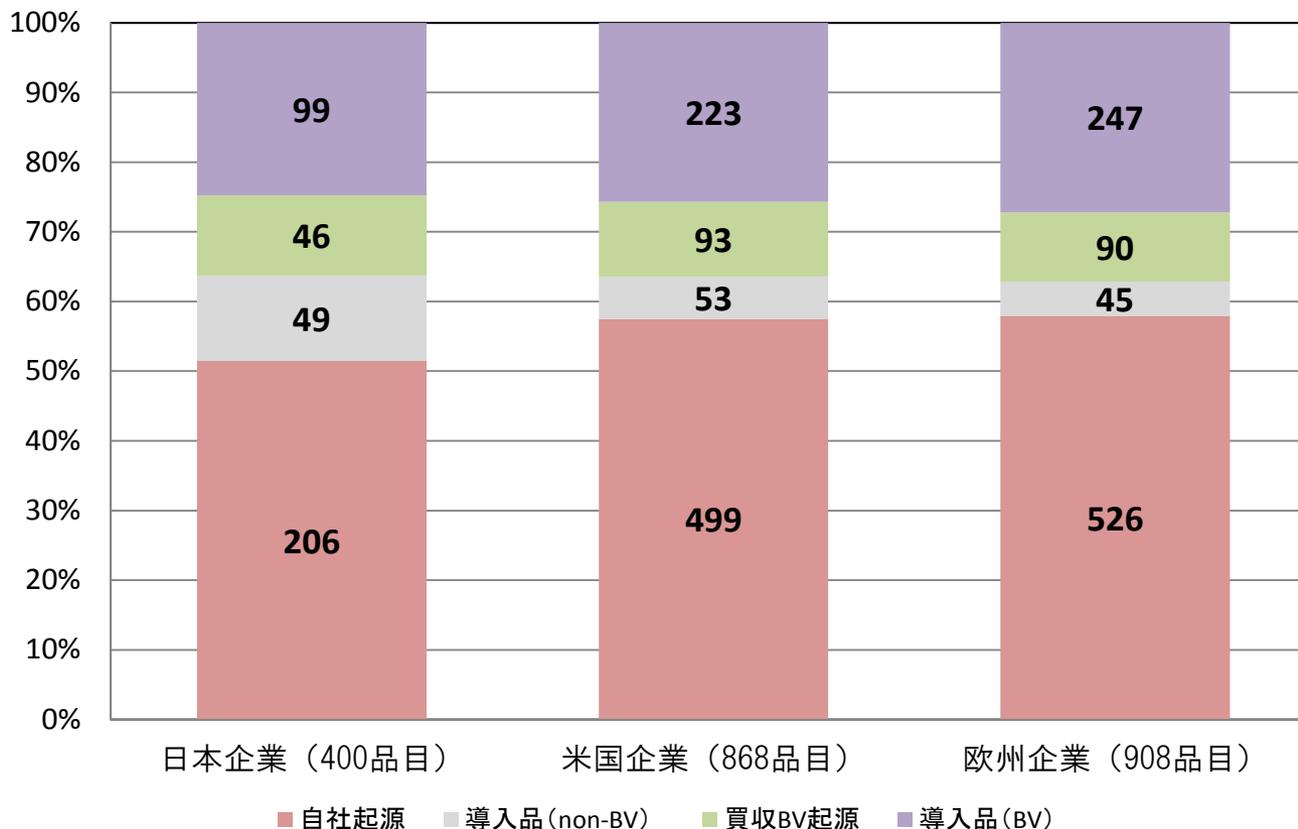
### 34. 研究者一人当たりの研究費（産業間比較）



※ 研究費とは、研究のために要した人件費、原材料費、有形固定資産の購入費、リース料及びその他の経費の合計。

出所：総務省 科学技術研究調査報告  
作成：日本製薬工業協会 医薬産業政策研究所

### 35. 製薬企業の開発品目の起源別構成

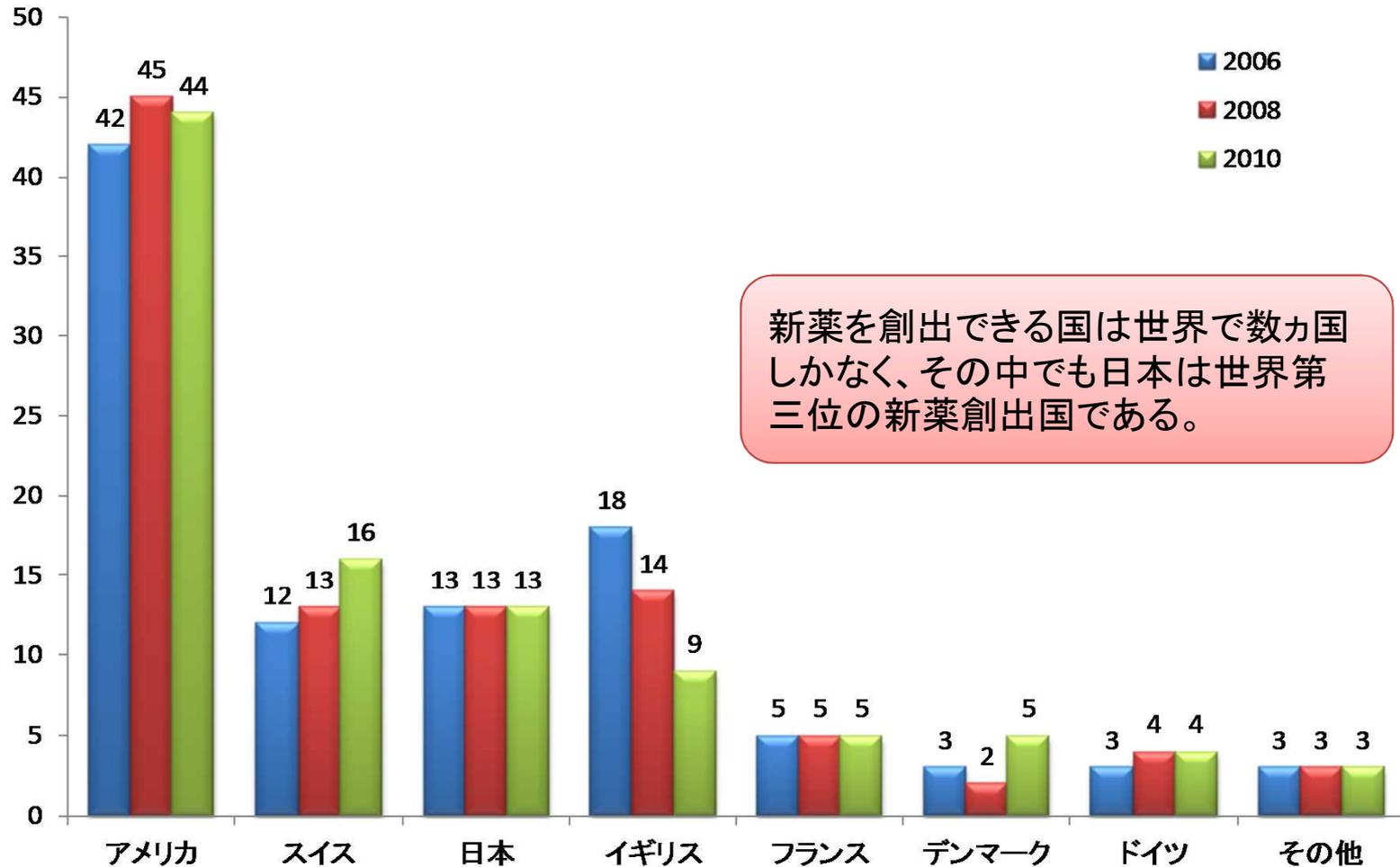


※ 前臨床から承認までの品目数

- ・BV : 創薬ベンチャー
- ・non-BV : 創薬ベンチャー以外(主として製薬企業)
- ・自社起源 : 製薬企業が自社で創出した品目であり、買収した企業(BVを除く)及び大学等のアカデミアからの導入品目も含む
- ・導入品(non-BV) : 創薬ベンチャー以外の企業(主として製薬企業)からの導入品目
- ・買収BV起源 : 当該企業が買収したBV起源の品目
- ・導入品(BV) : 独立のBV起源の品目(後に他の製薬企業あるいはBVに買収されたBVの品目も含む)

出所: 医薬産業政策研究所 リサーチペーパー・シリーズNo.48  
 「製薬企業とバイオベンチャーとのアライアンスー日米欧製薬企業の比較分析ー」(2009年)

### 36. 主要国別オリジン新薬数（2006年、2008年、2010年の世界売上上位100品目）

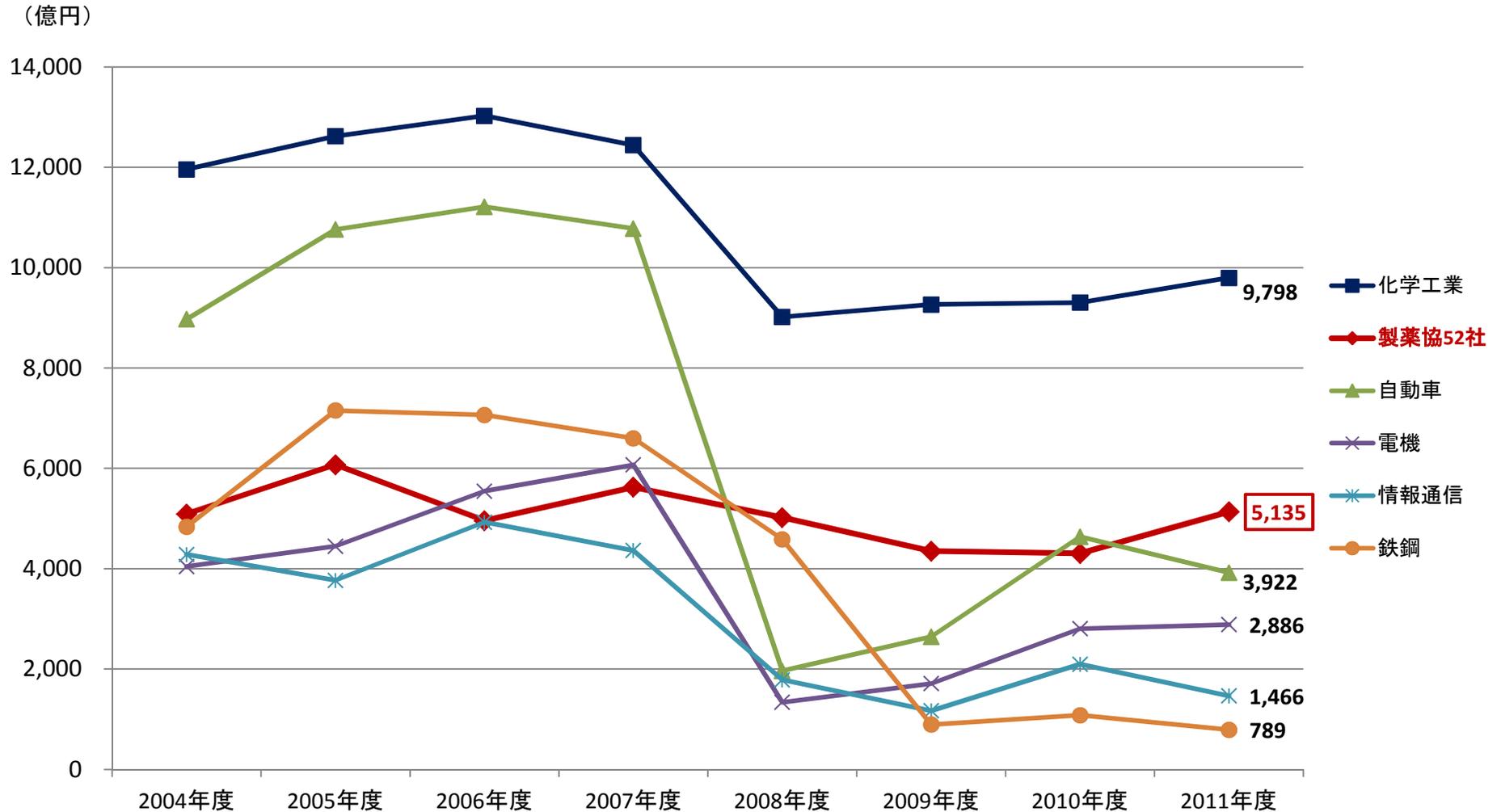


注：2012年12月時点調査 ここでは売上上位100品目（診断薬1品目除く）をオリジン企業の国籍別に集計した

出所：IMS World Review, Pharmaprojects（転載・複製禁止）

作成：日本製薬工業協会 医薬産業政策研究所

### 37. 主要製造業の日本国内納税額の推移

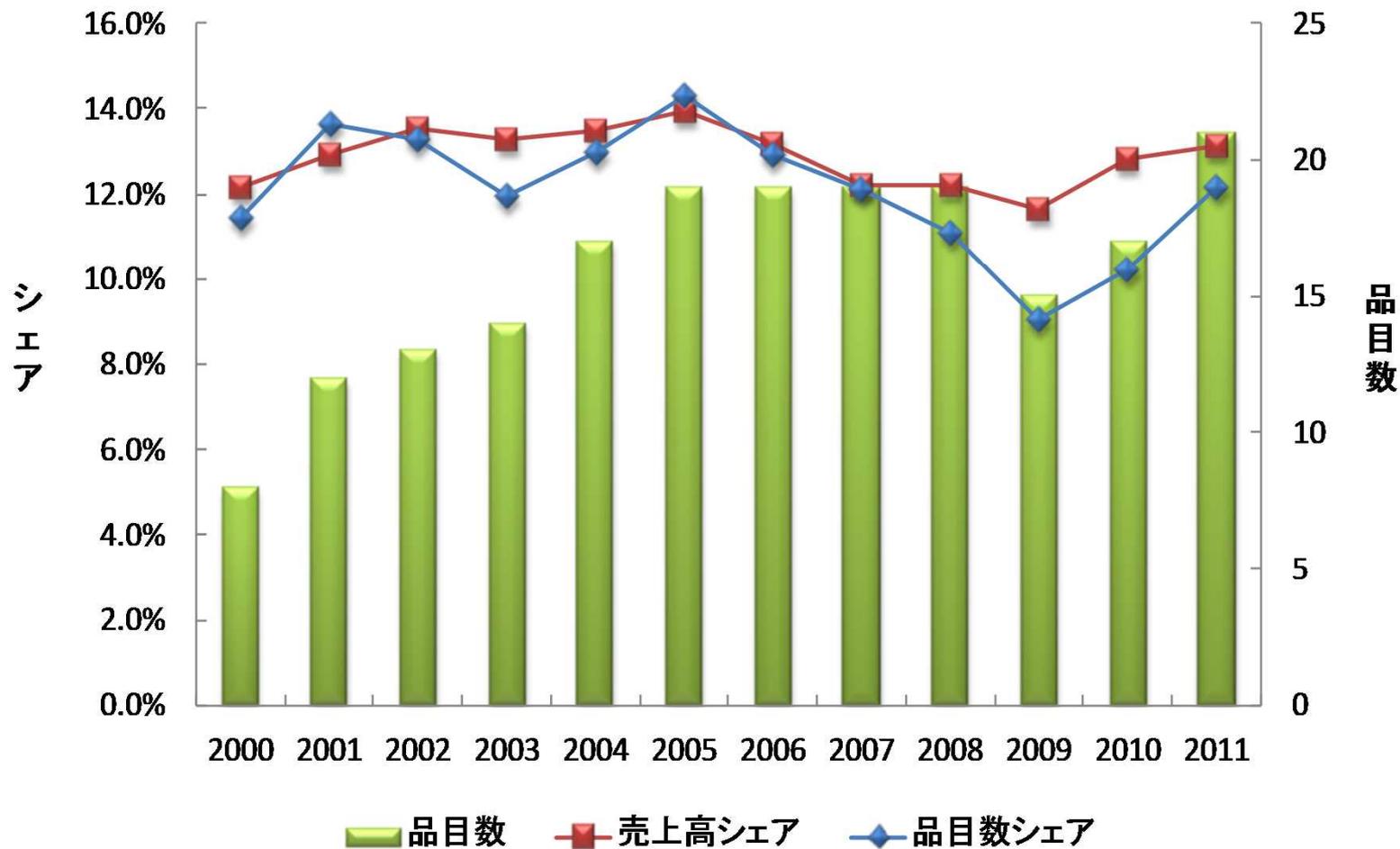


※ 化学工業には医薬品が含まれている。

出所:財務省「法人企業統計」、製薬協は製薬協活動概況調査・有価証券報告書

作成:医薬産業政策研究所 リサーチペーパー・シリーズNo.58「日本の医薬品の輸入超過と創薬の基盤整備の課題」の表15をもとに、厚生労働省作成

### 38. 日本オリジン医薬品の売上高の世界シェア（売上高7億ドル以上の製品群）



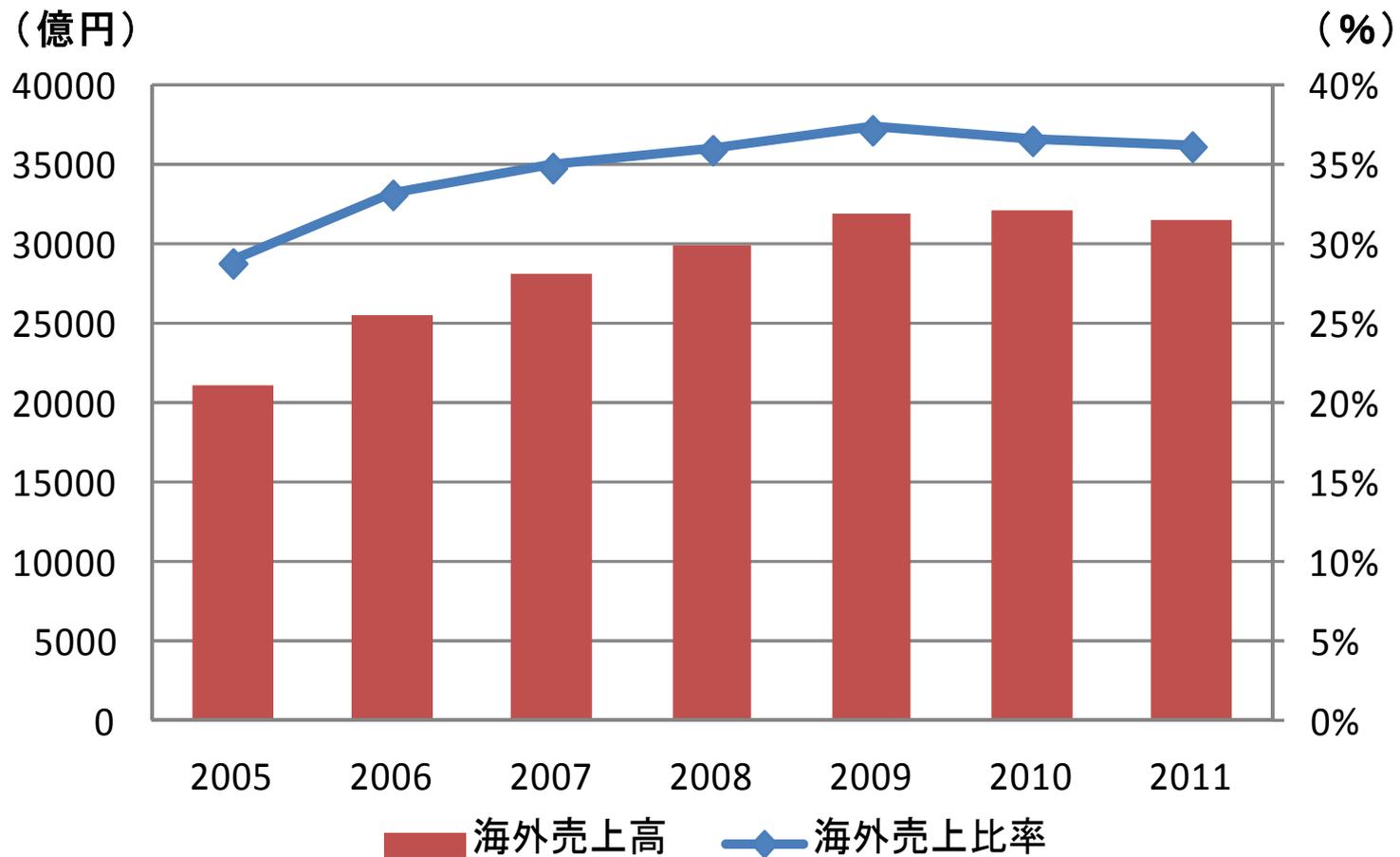
出所セジデム・ストラテジックデータ(株)ユート・ブレーション事業部刊「Pharma Future」より作成  
作成：日本製薬工業協会 医薬産業政策研究所

### 39. 日本製薬企業による主な海外企業の買収

時期	買収企業	被買収企業	国籍
2012年8月	大日本住友	Elevation	アメリカ
2012年7月	大正HD	CICSA	メキシコ
2012年5月	武田薬品工業	マルチラブ	ブラジル
2012年4月	武田薬品工業	URL ファーマ	アメリカ
2012年4月	第一三共	上海欣生源	中国
2012年2月	大日本住友	ボストンバイオメディカル	アメリカ
2012年2月	マルホ	Cutanea Life Sciences	アメリカ
2011年12月	武田薬品工業	Intellikine	アメリカ
2011年9月	参天製薬	ノバガリファーマ	フランス
2011年8月	塩野義製薬	C&Oファーマシューティカル	中国
2011年5月	武田薬品工業	ナイコメッド	スイス
2011年4月	大正HD	ハウ製薬	マレーシア
2011年3月	第一三共	プレキシコン	アメリカ
2011年2月	協和発酵キリン	プロストラカン	イギリス
2010年12月	第一三共	ROXRO PHARMA	アメリカ
2010年6月	アステラス製薬	OSIファーマ	アメリカ
2010年1月	第一三共	PharmaForce	アメリカ
2009年12月	エーザイ	AkaRx	アメリカ
2009年11月	塩野義製薬	アドレネックス	アメリカ
2009年10月	大日本住友	ゼブラコール	アメリカ
2009年9月	大正HD	BMSI	インドネシア
2009年7月	久光製薬	ノーベン	アメリカ
2009年5月	武田薬品工業	IDMファーマ	アメリカ
2009年5月	帝國製薬	Travanti	アメリカ
2008年9月	塩野義製薬	サイエル	アメリカ
2008年8月	興和	ProEthic	アメリカ
2008年6月	第一三共	ランバクシー	インド
2008年5月	第一三共	U3ファーマ	ドイツ
2008年4月	武田薬品工業	ミレニアム	アメリカ
2007年12月	エーザイ	MGIファーマ	アメリカ
2007年11月	アステラス製薬	アジェンシス	アメリカ
2007年3月	エーザイ	モルフォテック	アメリカ
2007年3月	武田薬品工業	パラダイム・セラピューティック	イギリス

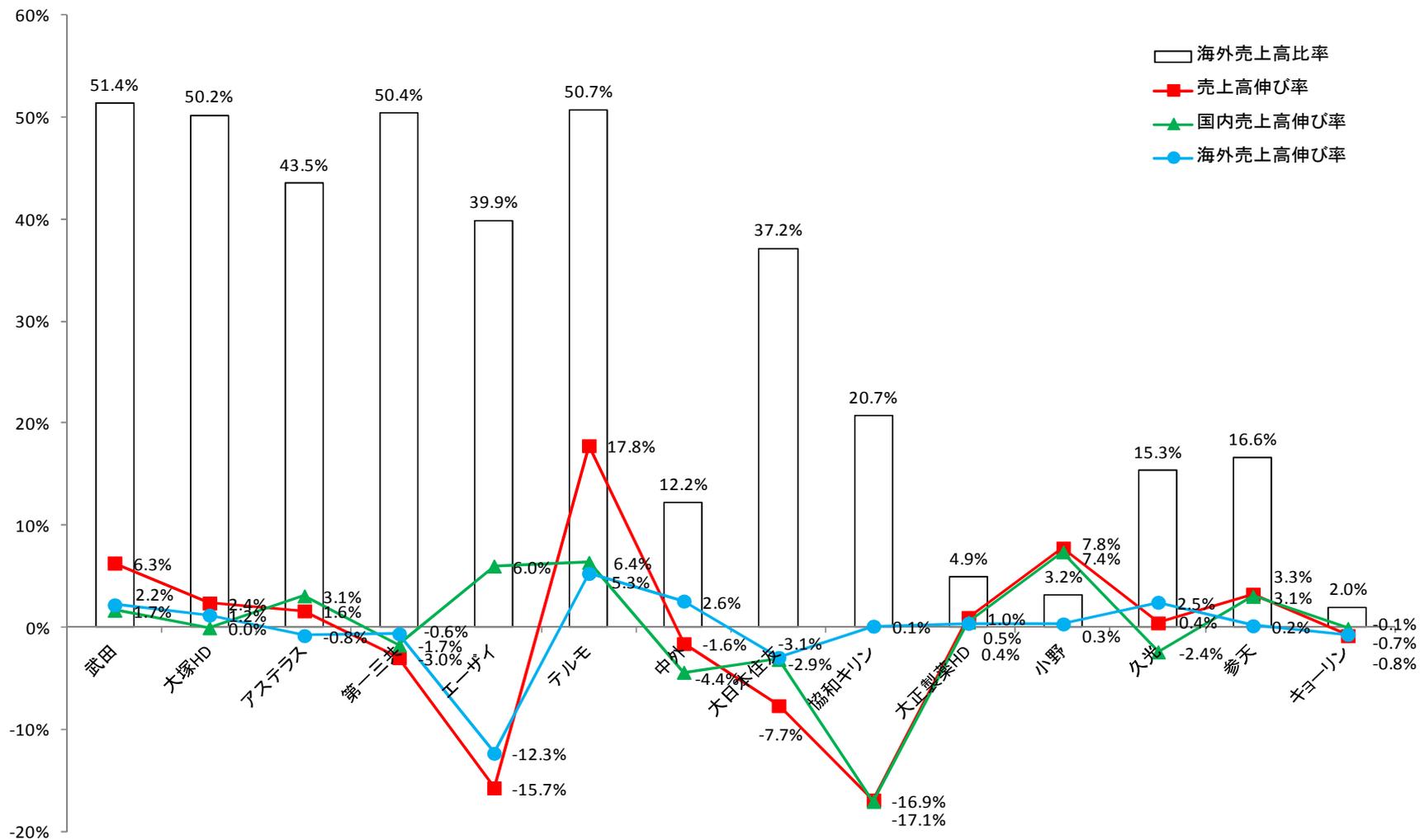
出典：医薬品産業政策研究所 政策研ニュースNo.37「医薬品市場における日本の製薬企業の存在感」（2012年11月）より、厚生労働省作成

## 40. 日本企業の海外売上高、海外比率の推移



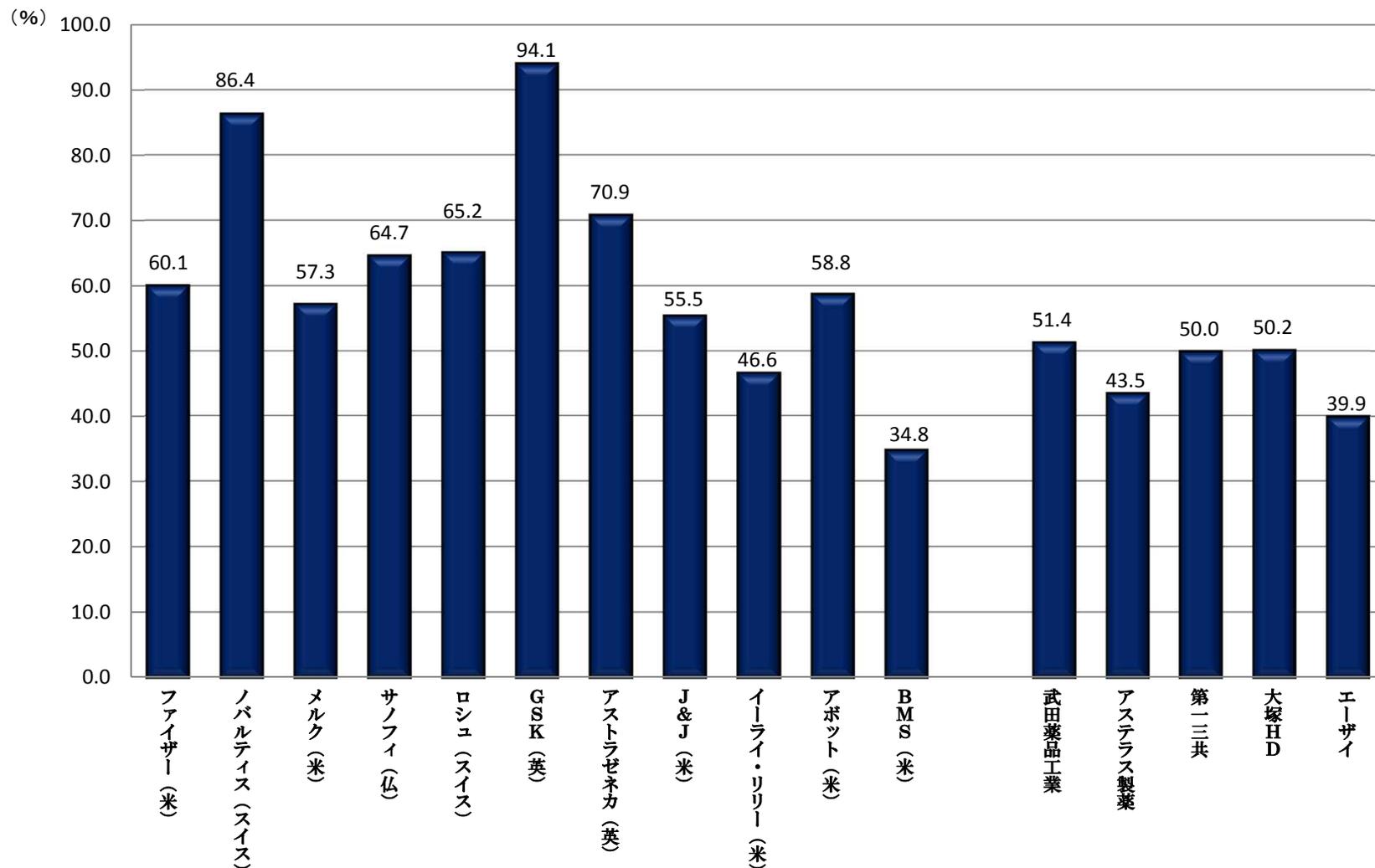
出所：東証上場の製薬協加盟企業27社の決算資料  
作成：日本製薬工業協会 医薬産業政策研究所

# 4 1 . 日本企業の海外売上高、海外売上高比率



出所：平成23年度各社決算短信(連結ベース)を元に作成  
 作成：日本製薬工業協会 医薬産業政策研究所

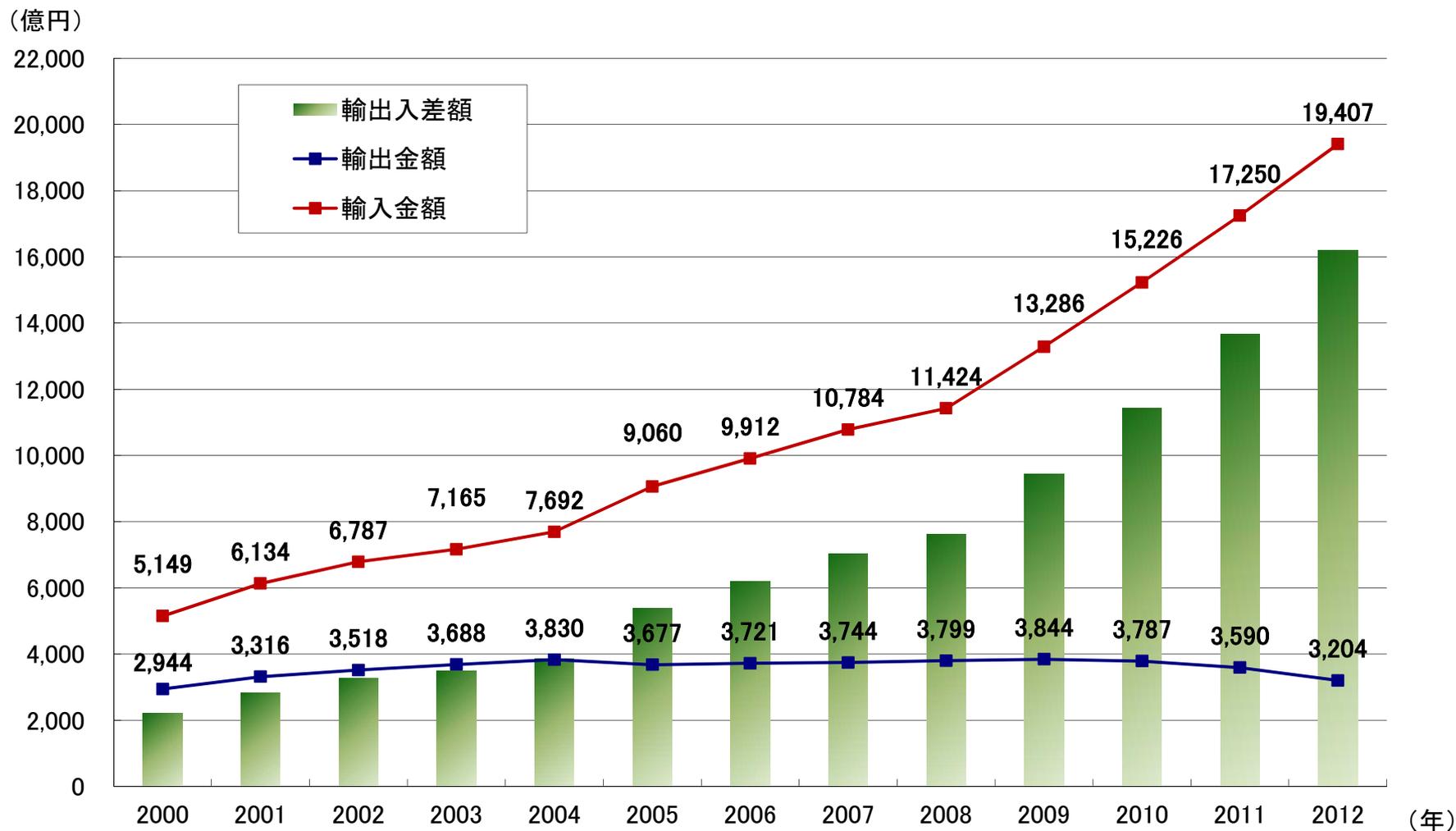
## 4 2. 主要企業の海外売上高比率（2011年）



GSK=グラクソ・スミスクライン、J&J=ジョンソン・アンド・ジョンソン、BMS=ブリストル・マイヤーズ・スクイブ  
英、仏、スイスの企業は欧州売上高で計算しているが、GSKはイギリス売上高で計算

## 4 3. 医薬品の貿易収支の推移

- 2012年の医薬品における輸出入差額(=貿易収支)は、約1兆6,203億円の赤字
- 医薬品の貿易赤字は拡大傾向



(出典)財務省「貿易統計」

## 4.4. 国内製薬企業の売上高推移

(億円)

		2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
日本企業	海外売上高	18,303	20,853	25,120	27,595	29,513	31,673	31,689
	日本国内売上高	46,836	48,322	47,418	48,503	49,305	50,022	51,535
海外企業	日本国内売上高	18,651	20,404	20,699	22,292	23,789	25,299	25,432

(註) 日本企業は2012年3月現在製薬協に加盟する医薬品事業を主業とする東証一部上場企業26社。

海外企業は製薬協に加盟する海外企業の日本法人(2012年3月時点15社)。海外企業では各社の単体売上高を日本国内売上高とみなした。一部外部データにより補正した。

(出所) 日本企業 有価証券報告書

海外企業 製薬協活動概況調査

出典: 医薬品産業政策研究所 リサーチペーパー・シリーズNo.58

「日本の医薬品の輸入超過と創薬の基盤整備の課題」(2013年4月)

## 4 5. 技術貿易収支の産業間比較（2011年度）

（単位：百万円）

産業	技術輸出	技術輸入	収支差
全産業	2,385,208	414,760	1,970,448
製造業	2,316,438	353,147	1,963,291
<b>医薬品</b>	<b>288,976</b>	<b>33,494</b>	<b>255,482</b>
化学工業	63,071	16,295	46,776
ゴム製品	42,940	1,950	40,990
電気機械器具	96,133	23,646	72,487
情報通信機	271,246	168,717	102,529
自動車	1,208,903	9,608	1,199,295
情報通信業	38,902	53,628	▲14,726